

こんなことができます!

家庭科の授業研究や研修、生活資源を活用して生活や地域・社会の問題解決をめざす方策についての話や活動の効果を高めるお手伝い



夢

生涯にわたって生活の質を高めていくことができる人と社会をつくること

人間発達文化学類

角間 陽子

KAKUMA Yoko

教授 修士（教育学）

専門分野

家庭科教育学
生活経営学

特許情報、著書、論文

○家庭科教育における意思決定能力(共著、家政教育社)○暮らしをつくりかえる生活経営力(共著、朝倉書店)○東日本大震災と家庭科(共著、ドメス出版)○人を結び、未来を拓く世代間交流(共著、三学出版)ほか



誰もがその人らしく生活し、主体的に人生をつくりあげていくことができる力をもつ生徒を育成するための、家庭科の学習内容や指導法、評価について研究中。先生方の研修での講義、授業に対する助言、教育実践研究と一緒にを行うなどしています。また、誰もができることを活かして社会に参画し、いきいきと活動すること、生活や地域・社会の問題を解決していくことについては「生活資源」「世代間交流」をキーワードに研究中。生涯学習の場での講義や子供の育ちにかかわる地域の皆様の研修等でお伝えしています。

想定するパートナー

教員、自治体、地域、企業の皆様

具体的な連携、事業化のイメージ

授業研究への助言、研修の講師や活動についての相談

これまでの取組事例

<家庭科教育学> 中学校における金融教育指定校研究の助言指導、県教育センターにおける中学校・高校家庭科の経験者研修や技術・家庭科研究会研修での講義。

<生活経営学> 老人大学、青少年育成会議セミナーや民生児童委員協議会研修での講義。

教育
学習支援
健康
福祉
防災
都市計画
地域
産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア



こんなことができます!

様々な校種における 英語の学習方法及び 指導方法



夢

言語習得理論に基づき科学的かつ効率的に英語の指導を行える人材の育成

人間発達文化学類

佐久間 康之

SAKUMA Yasuyuki

教授 教育学修士

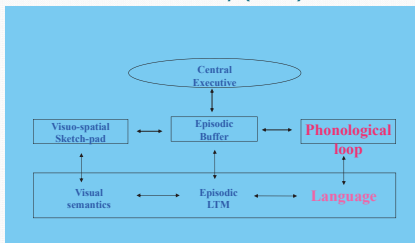
専門分野

英語教育学・心理言語学
英語の読みと聞き取りのポイント、英語の理解及び産出における記憶の役割

特許情報、著書、論文

- 1) 『英語教育学と認知心理学のクロスポイント：小学校から大学までの英語学習を考える』
北大路書房、2016年、2月。
- 2) 『最新英語学・言語学用語辞典』
開拓社、2015年、10月。

Working Memory Model Baddeley (2011)



英語理解におけるワーキングメモリ (Working Memory) の働きについて多角的視点から多様な認知発達段階の学習者を射程に研究を進めています。特に小学校外国語活動のような緩やかな言語刺激が言語習得にどの程度の影響力を持つのかについて認知心理学の理論に基づき研究しています。さらに、中学校・高等学校・大学にいたる人間の成長過程における認知発達を軸にした長期的変容にも興味を持っております。基本的に一定の理論に基づく実験調査における数量的データの統計分析により科学的証明を行っていますので、感覚的な発言は行わないように心がけています。

具体的な連携、事業化のイメージ

小学校・中学校・高等学校の教育関係者とともに英語指導の在り方を模索する。

これまでの取組事例

2012年～2013年、文部科学省「外国語教育における「CAN-DOリスト」の形での学習到達目標設定に関する検討会議」、委員
2017年度担当の教育事業等
・「岩手県英語教育強化地域拠点事業」運営指導委員
・「福島県英語指導力向上事業」運営指導委員

教育
学習支援

健康

福祉

防災

都市計画

地域

産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ

サイエンス

情報通信

環境

ナノテク

材料

エネルギー

ものづくり

技術

社会基盤

フロンティア



こんなことができます!

故事成語や漢詩を
現代の諸問題に
即して解説します



体験型漢字講座「古代文字で名前を書こう！」(於福島市こむこむ)



夢

「言、順ならざれば、則ち
事成らず」(言語が順当で
こそ真の政治)です

人間発達文化学類

澁澤 尚

SHIBUSAWA Hisashi

教授 博士(文学)

専門分野

漢文学、漢字学、本草学、神話・
民俗学、漢字・漢文教育
(故事成語や漢詩、漢字の成り立ち)

特許情報、著書、論文

『楚辞と楚文化の総合的研究』
(2013)
「故事成語教材による系統的漢文
教育の試み」(2017)、「古音魚
部量韻考」(2011)、「陸游と孤—
放翁詩作をめぐる本草学的考察—」
(2008)



漢字・漢文・漢詩の分野におい
て、字源や故事成語・人名漢字、
儒教・老荘思想や飲酒詩・山水
詩に関する講演や公開講座をおこ
なっています。専門は思想・文学、東洋の医薬・
動植物学ともいえる本草学、上古音韻学、漢
字・漢文教育。「今に生きる・活かす『論語』」「故
事成語に学ぶ智慧」「漢字と古代酒俗」「漢字
と音楽文化」「漢字教育と日本文化」「戦後70
年・戦の漢詩に学ぶ」「福島の地勢と風水学」
といった講演や「古代文字で名前を書こう!」と
いった講座を毎月実施しています。

想定するパートナー

市民講座、公民館、報道・放送関係、小中高等
学校教員、自治体、出版社

具体的な連携、事業化のイメージ

漢詩・漢文講座、漢字監修、漢字文化によるイ
ベント、講演会、教材の開発・出版

これまでの取組事例

福島県と災害協定を結んでいる立命館大学・白川静記
念東洋文字文化研究所とともに、2011年より「漢字探検隊」
(体験型漢字学習講座)を各地で開催。これまで福島市・
郡山市・会津若松市・喜多方市で講演会を併催しつつ
実施。多くの市民や小中学生の皆さんに楽しんでもらって
います。2017年は浜通りにも進出し、いわき駅前と楢葉
町でイベントを開催しました。また、映画・ドラマ・テレ
ビ番組における漢字・漢文監修を随時おこなっています。

教育
学習支援

健康
福祉

防災
都市計画

地域
産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア



こんなことができます!

日本近現代文学、 文の書き方について お話します



さまざまな詩や小説や作家についての文学講座や、作文・小論文・よい文章の書き方についての講座を行います。明治期から現在までの日本文学史の流れ、文章の変遷についてお話します。

郷土の文学資料の調査を行います。貴重な資料を保存・収集して散逸・劣化を防ぎ、必要があればデジタルデータ等に変換してデータベース化し、知の保存・活用を致します。

想定するパートナー

教育や文化振興分野の方など

具体的な連携、事業化のイメージ

教育関係、企業の人材育成など

これまでの取組事例

- ・明治期の文学から大江健三郎や村上春樹などの現代小説まで幅広く文学講座でお話しております。
- ・郷土文学の資料調査として、現在は、畠山千代子という英語と日本語で詩作を行った宮城県の女性詩人の資料調査をし、宮城女学校の先進性や白鳥省吾主宰の地方文学誌『地上楽園』の調査など、地方文学の独自の展開についても調査しています。



夢

明鏡止水／流れる水は腐らない（モットーは常に多角的視野で）

人間発達文化学類

高橋 由貴

TAKAHASHI Yuki

准教授 博士（文学）

研究室 URL

<http://kojingyoseki.adb.fukushima-u.ac.jp/top/details/257>

専門分野

大江健三郎を中心とする戦後日本文学
日本近代文学における外国文学受容

特許情報、著書、論文

「大江健三郎のフランス・ユマニスム受容」『言文』61号、「記録する機械の眼から「広島」のレンズ」へー大江健三郎『ヒロシマ・ノート』論一』『日本近代文学』86号

教育
学習支援

健康
福祉

防災
都市計画

地域
産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア



こんなことができます!

「大人になるって？」
一緒に考えて
みませんか？



どんな大人になりたいか、若者が「考えて、動いて、学ぶ」チャンスを作りたい



福島県青少年問題協議会委員としてH26年4月より活動。福島県教育センター、いわき市教育センター、福島県青少年県民育成会議、福島県内外の学習センターや小中学校、高等学校PTA主催の研修会・講習会、青年会議所において、「こどもの進路選択の支え方」「思春期の子どもに周りの大人ができること」「キャリア教育とは」「進路指導・キャリアカウンセリング実践講座」などの講演や学習会・ワークショップのお手伝いをさせていただきました。



夢

大人になることに
「期待感」を持てる社会を
つくりたい

人間発達文化学類

富永 美佐子

TOMINAGA Misako

准教授 教育学博士（東北大学）

専門分野

生涯発達心理学、臨床心理学
キャリア発達、青年心理学

特許情報、著書、論文

キャリア形成に必要な基礎的・汎用的能力（中学生版）尺度の作成、
日本発達心理学会、2017.3

中学生の進路選択能力、進路選択自己効力が学習習慣に与える影響
日本キャリア教育学会、2017.10
（予定）

想定するパートナー

福島県の未来（子ども）を育てる方と一緒に

具体的な連携、事業化のイメージ

キャリア発達についての大人（支援者）の研修

これまでの取組事例

- ・H28年度郡山市A中学校キャリア教育アドバイザーとして、年間を通してキャリア教育に関する教職員研修やワークショップ、キャリア教育の効果測定を行ってきました。
- ・福島県内外の研修会・講習会にて講演
- ・中学生を対象としたコミュニケーション教室を開催

教育
学習支援

健康
福祉
防災
都市計画
地域
産業振興

食・農
経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア



こんなことができます!

リーダーシップや コミュニケーション 向上トレーニング



夢

人間関係と集団の力を復興に

人間発達文化学類

飛田 操

HIDA Misao

教授 博士（心理学）

専門分野

社会心理学、グループ・ダイナミクス（人間関係と集団についての心理学）

特許情報、著書、論文

「現代社会を社会心理学で読む」（執筆分担）ナカニシヤ出版、
「ミス・コミュニケーション—なぜ生ずるか どう防ぐか」（執筆分担）
ナカニシヤ出版など、著書・論文多数



集団は、愚かにも、賢くもなります。この集団によるパフォーマンスに大きく影響しているのが、集団内の成員の人間関係です。

このような集団によるパフォーマンスの特徴について、また、人間関係の働きについて社会心理学的に研究しています。

これらの研究成果を広く社会に還元すべく、子育て支援講座、青年学級での恋愛心理学講座、職場集団を対象としたリーダーシップ・トレーニング講座などの講師を経験しています。

想定するパートナー

教育機関、自治体、民間企業、看護職

具体的な連携、事業化のイメージ

コミュニケーション講座の開催、婚活パーティの支援

これまでの取組事例

子育て支援講座やリーダーシップ・トレーニング等各種研修の講師をしてきました。

その他、過去には、スクール・カウンセラーをしたり、ボランティア団体の電話相談員養成を担当したり、遺児支援活動のお手伝いなどをしてきました。

教育
学習支援

健康
福祉

防災
都市計画

地域
産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア



こんなことができます!

子どもたちの 研究活動をサポート します。



夢

妥協せず、最後までやり遂げる人材を育てたい

人間発達文化学類

水澤 玲子

MIZUSAWA Leiko

博士（農学）

研究室 URL

<https://sites.google.com/site/leikomizusawa/>

専門分野

植物の繁殖生態学・島嶼生態学
(島の植物が独自の進化を遂げる、生態学的な背景について、研究しています。)

特許情報、著書、論文

Mizusawa et al. (2014)
Comparison of pollination characteristics between the insular shrub *Clerodendrum izuinsulare* and its widespread congener *C. trichotomum*, PSB, 29: 73-84.



伊豆諸島に生育するクサギという植物の仲間を対象に、生き物同士の関係が植物の繁殖様式の進化にどのように影響するのかについて、研究しています。具体的には、① DNAを用いた系統関係の解明や、② 花を訪れる昆虫と花形態との関係、そして、③ 花の上で送粉者を捕食するカマキリ類やクモ類が、植物の繁殖に及ぼす影響などについて調べています。野生生物の研究では、化学や物理の実験のようなきれいなデータが得られることは稀です。対象種の性別や調査地の気候等、様々な要因で大きくばらつくデータを、どのように扱うべきか。統計的手法についての相談にも応じます。

想定するパートナー

中学校・高等学校のSSHや生物部、環境教育系NPO等

具体的な連携、事業化のイメージ

部活動やSSHの研究、市民参加型調査等に対する助言

これまでの取組事例

福島県高等学校文化連盟、第30回福島県高等学校生徒理科研究発表会、審査員。

NPO法人わかば自然楽校、公益財団法人ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団、福島市小島の森（共催）「あだたら生物クラブ」にて市民参加型の結実調査。

(講演・観察会等の活動は、スケジュール調整の都合上、月に一つまでとさせて頂いております。遅くとも6か月前までにお問い合わせください。)

教育
学習支援

健康・福祉
防災
都市計画
地域産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア



こんなことができます!

「経済教育」関係者の連携・交流を促進させます



平成26年度に、高校の先生方と共に「ふくしま経済教育研究会」を立ち上げ、「経済教育」に関する連携・交流を促進するプラット

フォームの構築に取り組んでいます。

学校教育を含めた経済教育を通して、望ましい社会の実現に向けた建設的議論の活性化を目標としています。現在、経済教育に関係する学校の先生方とのネットワークを利用し、定期的に研究会を開催しています。中学・高校の教科書（公民、現代社会、政治・経済、ビジネス経済など）や経済書を題材に、発題報告や意見交換を行い、それぞれの「経済教育」の場で生かしていくことを目指しています。



夢

経済学を通し、「強くて優しい経済社会」の実現を目指したい

経済経営学類

佐藤 英 司

SATOH Eiji

准教授 博士（経済学）

専門分野

産業組織論

特許情報、著書、論文

「高校生を対象とした市場競争の意義に関する授業実践」、『商学論集』87号1巻, pp.75-85, 2018年.

'Consumer search costs, geographical concentration, and retail gasoline pricing: Evidence from inland Japan,' Japan and the World Economy, 45, pp.1-8, 2018(with co-authors).

想定するパートナー

学校の先生方、経済教育に関心のある方、経済関連官庁

具体的な連携、事業化のイメージ

研究会、交流会、講演会、シンポジウムの開催

これまでの取組事例

平成26年～29年度に「ふくしま経済教育研究会」としての研究会を7回開催し、また、随時、意見交換会の場を設けてきました。個人としても、講演・模擬講義や、国・地方自治体の委員会等を通して、専門的知識の地域への還元に努めています。

教育
学習支援

健康
福祉
防災
都市計画
地域
産業振興

食・農
経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア



こんなことができます!

「ネットワーク内のものの流れを科学する!」をテーマに教育、データ分析、数理的な解析、アルゴリズムなどを通じて地域貢献へ



夢

数学の応用面を教授し、社会と数理科学の橋渡しをしたい

共生システム理工学類

中山 明

NAKAYAMA Akira

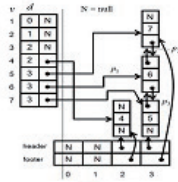
教授 博士(学術)

専門分野

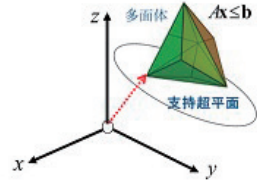
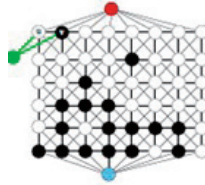
オペレーションズ・リサーチ、組合せ最適化、応用数学

特許情報、著書、論文

A. Nakayama: A relation between the generalized capacitated minimum cost flow problem and Leontief substitution system, Discussion paper, Symbiotic Systems Science, Fukushima University, June, 2017.



	産業1	産業2	産業3
産業1	0.5	0.1	0.2
産業2	0.2	0.1	0
産業3	0.2	0.1	0.3
労働力	0.3	0.4	0.5



主に、ネットワーク構造でモデル化される自然・社会現象を定式化し、効率的なアルゴリズムと呼ばれる解法を通じて問題解決を図っていきます。例えば、次のような課題の解決に利用されます。

- 診断画像から病気の患部を特定
- データの格納や高速処理方法
- 太陽光発電用材内の電子の挙動解析
- キャッシュフローの効率的な管理
- 産業連関表を用いた経済分析

想定するパートナー

民間企業

具体的な連携、事業化のイメージ

後方支援業務(データ解析や数理分析)

これまでの取組事例

会津坂下町における地域総合交通対策調査研究(平成15年8月25日～平成16年3月16日、会津坂下町役場総合政策課と福島大学行政社会学部(栗原のみ:代表))



教育
学習支援

健康
福祉
防災
都市計画
地域
産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア

こんなことができます!

子どもたちが抱える「困り感」に寄り添いながら、課題解決的支援を行います。



夢

子どもたちが、自分らしく生きることができるよう、支援をし続けたい

うつくしまふくしま未来支援センター

本 多 環

HONDA Tamaki

特任教授 教育学修士

研究室 URL

<http://fure.net.fukushima-u.ac.jp/>

専門分野

教育支援、個別支援

特許情報、著書、論文

東日本大震災で被災した子どもたちへの教育的支援の在り方 2015.3
二次的援助サービス実践的研究 2012.3
災害復興支援学(執筆分担)八朔社 2014.3



東日本大震災から7年以上経ちましたが、大きな環境の変化により「困り感」を抱え続けている子どもが、未だ少なくありません。

支援実践による支援知を生かしながら、子どもが抱える課題を見極め、課題解決的支援を行うことによって子どもの自己肯定感を高めています。

また、災害を体験した子どもたちの体験知を生かしながら、「次世代リーダー育成プログラム」にも取り組んでいます。

「防災リーダー育成プログラム」では、本部門で作成した教材を活用しながら、防災教育を通して、子どもの社会力の育成を図っています。

具体的な連携、事業化のイメージ

子育てに関わる「困り感」についてのご相談に応えます。また、課題を抱えた子どもや保護者への課題解決的支援を行います。

これまでの取組事例

相談室「ほっとルーム」の開室
課題解決支援室「ほっとルーム」の開室
「親子関係づくりプログラム」の実施
「防災リーダー育成プログラム」の実施
学校・地域・家庭への教育的支援の実施

教育
学習支援

健康
福祉

防災
都市計画
地域
産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

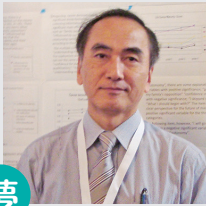
社会基盤

フロンティア



こんなことができます!

職場のメンタルヘルス、人材育成、キャリア形成支援



夢

安心・安全な職場づくりと、充実した日常生活の生涯にわたる構築

総合教育研究センターキャリア研究部門

五十嵐 敦

IGARASHI Atsushi

教授 修士（教育学）

専門分野

職業心理学（メンタルヘルス、組織マネジメント）、キャリア発達（雇用と人材育成）

特許情報、著書、論文

- ・「ワーキング心理学」（訳）白桃書房 2017
- ・新人看護職の職場適応 2016



世界中で起きている仕事の変化は、「働くこと」にかかわるすべての人々が直面する課題です。共同翻訳で出版しました。



メンタルヘルスも職場適応や職場の活性化の問題とセットで考え対策を練ることが必要です。産業安全衛生に関する取り組みでは、

調査研究に基づくデータを活かした支援や相談を展開しています。ストレスとその対処、組織マネジメントと人材育成、関連してワークライフバランスや大人のキャリア形成など、職場を取り巻く様々な側面について、現場での調査実施やその結果の活かし方など一緒に考えながら取り組みを進めています。

想定するパートナー

企業・官公庁、学校

具体的な連携、事業化のイメージ

若者の職場適応、エイジングに伴う生活行動の変化、キャリア教育やキャリア形成支援の課題と問題点など、学校や企業等の現場に即した研究とその成果を活かした支援・相談活動が可能です。

これまでの取組事例

- ・福島産業保健総合支援センターと連携し、各種調査の実施、セミナーや研修会の講師、相談を担当
- ・若者の職場適応に関する調査研究、意識調査、不応問題への検討と対応
- ・文科省や厚労省などはじめとする政策検討、各種取り組みや調査結果のとりまとめ

- 教育
- 学習支援
- 健康
- 福祉
- 防災
- 都市計画
- 地域
- 産業振興
- 食・農
- 経営支援
- ファイナンス
- 人材育成
- 法律
- ライフ
- サイエンス
- 情報通信
- 環境
- ナノテク
- 材料
- エネルギー
- ものづくり
- 技術
- 社会基盤
- フロンティア



こんなことができます!

福利厚生のための 音楽コンテンツの 提供ができます



夢

合唱王国福島を音楽面で
サポートし、子どもたちの
豊かな情操を育てたい

人間発達文化学類

今尾 滋

IMAO Shigeru

准教授 音楽博士

専門分野

オペラ・音楽

特許情報、著書、論文

アリアで聴くイタリアオペラ
(立風書房)

マリーア・ディ・ローアンにおける
バリトンの位置



2013年、日生劇場50周年記念公演「フィデリオ」で
フロレスタンを演じる筆者(中央)



オペラのソリストとして東京を中心に活躍。バリトンからテノールに転向するなどユニークな活動履歴を持ち、レパートリーも他に類例を見ないほど多岐にわたっています。また、日本声楽家協会の養成コースで長らく主任を務めるなど、この分野でも高いスキルを持っています。福島大学に着任後は該博な知識を基にオペラ史の講義を行うなど、この分野における啓蒙活動にも従事しています。市民のうたの制定委員、合唱祭の講評委員などもつとめています。

想定するパートナー

各自治体、福利厚生のコンテンツを必要とする企業など

具体的な連携、事業化のイメージ

最初歩のオペラ講座、合唱やヴォイストレーニングなど

これまでの取組事例

オペラべらべらコンサートへの参加(三井住友海上文化財団の助成による)をとおして、生でオペラやクラシックの音楽を聴く機会がなく、地元の会館等もコンテンツを求めているような場所に、廉価で分かりやすく親しみ易い短縮版オペラを上演し、福利厚生、情操教育、啓蒙教育に寄与しています。

教育
学習支援

健康
福祉
防災・
都市計画

地域
産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア



こんなことができます!

被災地自治体の生活環境・生業の再建をお手伝いします



2017年7月天山祭り(川内村)、中央の方は遠藤村長



夢

人と人の絆によるふるさと の再生

人間発達文化学類

小島 彰

KOJIMA Akira

教授 経済学修士

専門分野

経済理論、地域経済論、
経済教育論

特許情報、著書、論文

「郡山市の商業」『郡山市史』

2014.10.

「いわき市小名浜アクアマリンパークの地域振興」『東北地方「開発」の系譜』松本武祝編、明石書店、2015.3



福島市商業まちづくり委員として数年間活動。伊達町商工政策審議会会長、福島県建設機重業協同組合の依頼で活路開拓ビジョンの作成など、商工業・建設業・街づくり関係の活動を進めてきました。ほかに、いわき市小名浜まちづくり市民会議の活動支援、大震災後の復興関係イベント支援や川内村のイベント支援や研究調査活動を継続し、避難指示解除の自治体の在り方、産業の動向など生活環境の再建や生業の再建について研究中です。また、福島県の観光客入込状況でインバウンドが1%未満という中で、磐梯熱海温泉観光協会(菅野豊会長)とともに街づくり推進協議会を立ち上げ調査研究を進めています。

想定するパートナー

被災自治体及び商工会、商工会議所、観光協会・温泉旅館組合など

具体的な連携、事業化のイメージ

被災地自治体の公共政策・商工業政策の計画立案、県内温泉観光地の街づくり、活性化政策

これまでの取組事例

いわき市小名浜アクアマリンパークの支援活動、川内村の復興再生支援活動など。磐梯熱海温泉については「アートを活かした温泉街づくり」をテーマに、観光協会とともに推進委員会を立ち上げ、ボランティア学生サポートを伴いつつ、現在進行形で展開しています。

教育
学習支援
健康
福祉
防災
都市計画
地域
産業振興
食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア



こんなことができます!

美術制作、鑑賞、
芸術企画に関わる
サポートをします



夢

ARTに満ちあふれた、
豊かな地域文化の生活を
めざしたい

人間発達文化学類

渡邊 晃一

WATANABE Koichi

教授 芸術学修士

研究室 URL

<http://www.wa-art.com>

専門分野

絵画、現代美術
(制作学、美術解剖学)

特許情報、著書、論文

主な著書に『絵画の教科書』、
『渡邊晃一作品集 テキストとイマ
ージュの肌膚』



美術制作、美術解剖学をテーマに研究。国内外の企画展に参加。文部科学省在外派遣研究員。ペンシルバニア州立大学客員研究員。郡山市文化芸術振興基本計画策定委員、福島県「八重の桜」キャラクター審議委員、経済産業省地域資源活用型研究開発事業、全国生涯学習フェスティバルなどのアドバイザーを歴任。芸術企画による国際交流として、CCGA(大日本印刷株式会社)ゼミナール、「福島ビエンナーレ」「風と土の芸術祭」「豊穰の芸術祭」などを企画監修。舞台美術の制作(新国立劇場)や映画制作の協力。震災後の復興支援活動が小学校「図画工作」教科書に掲載。第30回教育美術賞(佐武賞)。

想定するパートナー

芸術文化施設、企業、教育諸機関、保育園、生涯学習課、商工会議所、観光協会・温泉組合、被災自治体など

具体的な連携、事業化のイメージ

芸術文化の振興(絵画、現代美術、映像メディア等)。地域資源を通じた芸術企画。地域産業と連携した研究開発の支援。

これまでの取組事例

- ・企画監修:「福島ビエンナーレ」、「風と土の芸術祭」
- ・震災復興支援:「鯉アートのぼり」(福島市街地、福島空港ほか)、「黒塚発信プロジェクト」(福島県立博物館)
- ・講座:油彩、水彩教室、人体素描
- ・映像協力:『万能鑑定士Q』(2014)、『図書館戦争』(2015)、日本テレビ『ルーヴル美術館特別番組』(2015)

教育
学習支援
健康
福祉
防災
都市計画
地域
産業振興
食・農
経営支援
ファイナンス
人材育成
法律
ライフ
サイエンス
情報通信
環境
ナノテク
材料
エネルギー
ものづくり
技術
社会基盤
フロンティア



こんなことができます!

持続可能な放射能対策、風評被害対策の助言・支援

食料循環系の把握に基づいた持続可能な放射能汚染対策の確立



夢

食品科学のアプローチを取り入れた新しい「食農学」を体系的に整備したい

経済経営学類

小山良太

KOYAMA Ryota

教授 博士（農学）

専門分野

農業経済学、協同組合論（6次産業化や農業協同組合を絡めた地域づくりもテーマ）

特許情報、著書、論文

- ・濱田武士、小山良太、早尻正宏（著）『福島に農林漁業をとり戻す』（みすず書房）
- ・日本学術会議『原子力災害に伴う食と農の「風評」問題対策としての検査体制の体系化に関する緊急提言』



福島大学は原発事故後から、農地の放射能計測、各種試験栽培、食品検査体制のあり方、住民組織の支援、風評対策など幅広い活動をしてきました。

試行錯誤で実施されてきた放射能対策ですが、これまでの緊急時対策を見直し、持続可能な放射能対策を構築することが不可欠です。そのためには地域の自然環境、営農環境、社会・経済的環境の多様性に即した対策作りが求められます。私どもは、これまでの支援研究の経験を生かし、総合的な放射能対策を提案させていただきます。

想定するパートナー

自治体、農業協同組合、生活協同組合、住民組織

具体的な連携、事業化のイメージ

既存の放射能対策の見直しと転換案・課題の提示

これまでの取組事例

- ・「放射性物質循環系の解明と食料生産の認証システムに関する研究」（福島大学重点研究分野「foRプロジェクト」）
- ・地産地消ネット福島
- ・JA 福島中央会
- ・JA 新ふくしま、JA 伊達みらい、JA あぶくま石川
- ・街中マルシェ
- ・おかわり農園（福島大学経済経営学類小山ゼミ主催）

教育
学習支援
健康
福祉
防災
都市計画
地域
産業振興
食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア



こんなことができます!

新しい機能性材料を開発すること、ミクロスケールで機能を解析すること、材料システムとして強度や剛性を最適設計することができます!



夢

新しい材料システムがもたらす豊かな社会の創出をめざす!

共生システム理工学類

小沢 喜仁

OZAWA Yoshihito

教授 工学博士

研究室 URL

<http://kojingyoseki.adb.fukushima-u.ac.jp/top/details/187>

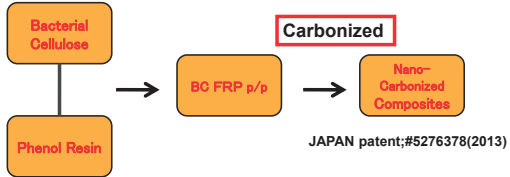
専門分野

機械工学、なかでも材料力学、複合材料工学、破壊力学、計算力学など

特許情報、著書、論文

特許：“炭素繊維強化炭素材料の製造方法”、特許第5276378号
論文：“バクテリア・セルロースおよび竹炭由来 Si を含んだBC/BPコンポジットの開発と摩擦・摩耗特性,” 日本複合材料学会誌 43(1), pp. 9-17, 2017.”

To develop new materials which is a baked FRP made from Bacterial Cellulose.



Comparison of specific wear properties



材料力学、とくに先進材料や構造に関する弾性数理解析や実験力学、複合材料工学の分野において研究交流を進めています。国内外の大学・研究機関、福島県ハイテクプラザや素材企業と研究協力体制を組織し、研究協力者との密接な連携により、天然素材由来機能性材料などの技術開発・研究の成果を積み重ねてきています。都市エリア産学官連携促進事業の実施、産官民学連携の経験や産業人材育成への協力を基礎として、ニーズを踏まえた高度化を図り、事業化を目指します。

具体的なお提案

開発型を目指すものづくり企業（素材・材料、加工など）とともに、材料をシステムとして捉える視点から、新しい機能の創出を目指しての材料開発、関連する分野での機器・装置開発にチャレンジしたいと考えています。

これまでの取組事例

- ・天然素材を用いた環境に優しい先進複合材料の開発
- ・経年航空機の複合材料パッチによる補修技術開発
- ・宇宙環境など過酷な環境における材料特性の影響評価
- ・材料に生じる熱応力や残留応力解析、プラスチック薄膜のせん断加工に関する数値シミュレーション

教育
学習支援
健康
福祉
防災
都市計画
地域
産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

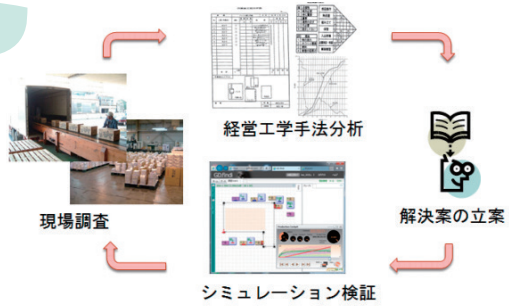
社会基盤

フロンティア



こんなことができます!

ものづくり、サービス、
ひとづくり業務の
問題解決をお手伝い
いたします



ものづくり、サービスづくり、人づくりを担う企業活動を対象に、企業が抱えるさまざまな問題を解決するための理論・手法の研究開発を行っています。経営工学の管理手法を用いて具体的な事例をもとに業務改善を行い企業のあるべき姿を目指し研究しています。製造業だけでなく流通・小売、医療・介護、教育・人材育成の分野において現場を提供いただける企業と共同して研究を行います。

夢

現場力のある実践的な研究・人材育成に携わっていきたい

共生システム理工学類

筧 宗 徳

KAKEHI Munenori

准教授 博士 (工学)

個人業績 URL

<http://kojingyoseki.adb.fukushima-u.ac.jp/top/details/375>

専門分野

経営工学

生産システム・インダストリアルエンジニアリング (作業設計・工程設計)

特許情報、著書、論文

- ・中村昌弘、渡邊一衛、筧宗徳、経路計画立案システム、特許 5208262
- ・メッシュ分析による搬送通路渋滞を考慮したレイアウト設計手法の開発、日本設備管理学会論文誌、Vol.27 No.4, 24-32, 2016.
- ・介護老人福祉施設における介護業務の調査方法と作業改善に関する事例研究、日本設備管理学会論文誌、Vol.28 No.2, 67-74, 2016.

想定するパートナー

製造業・小売り・流通・介護福祉・教育

具体的な連携、事業化のイメージ

業務改善のための調査・分析・改善提案

これまでの取組事例

- ・製造業の作業改善・工程改善・レイアウト改善の指導・提案
- ・介護福祉士、ヘルパーを対象とした介護業務改善の提案
- ・小売業務、物流業務の作業改善、情報システムの提案
- ・製造業向け生産管理・業務改善の教育プログラムの開発

教育
学習支援
健康
福祉
防災
都市計画
地域
産業振興
食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア



こんなことができます!

哲学対話の手法を用いたファシリテーションや人材育成



専門は18世紀ドイツの哲学者イマヌエル・カントの倫理学、政治哲学、教育学等を含む実践哲学体系の研究です。カントは、

価値観を異にする自由な者どうしが互いの人権を尊重し合う平等で民主的な社会を理想とし、それをグローバルに拡大した「永遠平和」の樹立を唱えました。現在私は、そうした理想を実現するための具体的手段を開発していこうと、「てつがくカフェ@ふくしま」を毎月1回開催して、多様な価値観をもった一般市民どうしが対等に語り合う場を提供しています。小さなお子さんから御年配の方まで、対話を通して成長したり共生したりするためのお手伝いをいたします。

夢

異質な他者どうしが共存できる平和で民主的な社会を再生したい!

人間発達文化学類

小野原 雅夫

ONOHARA Masao

教授 文学修士

研究室 URL

<https://www.ad.ipc.fukushima-u.ac.jp/~p030/>

<http://blog.goo.ne.jp/masaoonohara>

<http://blog.goo.ne.jp/masaoonohara>

専門分野

倫理学、哲学、政治哲学

特許情報、著書、論文

「民主主義の危機と哲学的対話の試み」(2015年)、「理解不能な他者に寄り添うとは」(2014年)、「非暴力の世紀へ—理想と現実の狭間で—」(2008年)

想定するパートナー

学校、自治体、企業等

具体的な連携、事業化のイメージ

自由で対等な議論の場づくりとファシリテーション

これまでの取組事例

- ・「てつがくカフェ@ふくしま」世話人・ファシリテーター
- ・福島大学附属小学校2年生「子どものための哲学ワークショップ」ファシリテーター
- ・福島県庁「川内村若者ふるさと再生検討会」座長
- ・須賀川市中学校「人権啓発セミナー」講師

教育
学習支援

健康
福祉

防災
都市計画

地域
産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア

